



発行日：2009年10月30日
 発行所：浦和大学・浦和大学短期大学部 入試広報課
 さいたま市緑区大崎3551
 ☎ 0120-860-294(入学相談窓口) TEL 048-878-5536
 FAX 048-878-5690 URL http://www.urawa.ac.jp/

浦大レター

学部・学科特集

各学部の最新ニュースを紹介!!

学長メッセージ

浦和大学は応えます

諸君は何のために大学に進学するか —
 それに答えましょう

インターネット文化の急速な普及は、大学の存在意義を大きく変えつつあります。誰でも24時間自由に利用できるインターネット検索サイトやウィキペディアなどは、各自が巨大図書館を所有するのと同じで、かつての学びの最高学府=大学は、現在インターネット上にある。では、諸君は何のために大学に入学するのでしょうか？

それは、学生と先生との知的交流による直接的で素晴らしい人間の結びつきです。授業での疑問点(必ずあるはず)を「その点を全く違った視点から説明して下さい」と質問すれば、あなたと先生の「相互作用」が格段に強まり、またそれが良き学友も生み出します。

浦和大学は、諸君を「人々を幸福にするプロフェッショナル」に育てます。広い意味の福祉、健康スポーツ、こども教育、家族支援の「専門職」であり、世に有用な人材として送り出します。その学びの根幹・手法が、いま述べたことなのです。素晴らしい人間関係の構築です。現在日本の大学で最も欠けている最重要課題に、浦和大学は応えます。



浦和大学・浦和大学短期大学部
 学長 八木浩輔

CONTENTS

- 学長メッセージ「浦和大学は応えます」…… ①
- しらさぎ祭開催レポート…………… ② ③
- 総合福祉学部ニュース…………… ④
 - 「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2009インさいたま」に参加
 - ワークショップ「正方形の劇場」を開催
- こども学部ニュース…………… ⑤
 - 授業紹介「音を奏でる楽しさ」と「音を作る楽しさ」を体験する
 - キャリアデザイン 社会人となるための第一歩を身につける
- 介護福祉科ニュース…………… ⑥
 - 仲間たちと感動を共有「キャンプ実習」
 - 実際の現場で実践力を磨く「介護実習」を実施
 - 修学資金貸付制度
- 介護福祉科授業紹介、クラブ・サークル紹介…………… ⑦
- 個別相談のお知らせ…………… ⑧

第22回 しらさぎ祭開催!!



しらさぎ祭レポート

10月17日(土)、18日(日)の2日間、浦和大学・浦和大学短期大学の学園祭「しらさぎ祭」を開催しました。今回で第22回目となる「しらさぎ祭」は、これまでの学園祭をさらにパワーアップしたステージ上の企画が満載でした。

新企画となる女装コンテストやこども学部1年生クラスによるコント、和太鼓演奏などクラブやサークルの垣根を越えた出し物で大盛り上がりとなりました。



美の競演!?「女装コンテスト」

今年が目玉企画の一つが女装コンテスト。学内から選りすぐりのメンバー7名が美を競いあいました。おもしろキャラから本物の女子高生と見間違えるものまで、バラエティーに富んだ内容でした。優勝した学生がステージに登場すると観客からは「チョーかわいい〜」と感嘆の声がもれていました。



ステージ上のライブはさらにパワーアップ!!

恒例となった「お笑いライブ」には、昨年より1組増えて、3組の芸人さんを招きました。

午前中はサイクロンZとみっちー。午後は超新塾がメインステージ上でパフォーマンスを繰り広げ、来場者の爆笑を誘っていました。

また軽音楽サークル、吹奏楽部による演奏、ダンスサークルによるステージに加え、有志によるライブや和太鼓演奏なども行われ、イベントを盛り上げました。有志ライブでは、車いすに乗った学生もメンバーに加わり、自慢の曲を披露しました。





学内の展示もさらに充実

こども学部では、親子のひろば「ぼっけ」を学園祭に合わせて特別に開設したほか、アートスペースでは、子ども向けのおもちゃ・小物の販売や、チャイルドコミュニティークラブでは、ゲーム遊びを行い「ぼっけ」に訪れた親子の笑顔が溢れていました。

このほかにも5号館1階のエントランスでは、Art Homeが障がい者施設とコラボレーションしたアートギャラリーを開設、3号館の1階、2階では茶道部、華道部、写真部などが日頃の活動の成果を発表していました。



“母校へおかえり” ホームカミングデーも同時開催

学園祭の開催に合わせ、今年も卒業生のためのホームカミングデーを開催しました。福祉の現場で活躍するOBも多く、仕事のスケジュールの合間を縫ってたくさんのOB・OGが母校へと訪れてくれました。学生時代の話から現在の仕事の話まで、色々な話題に花が咲いていました。

このほかにも様々な催しがありましたが誌面スペースの都合上ここでは紹介しきれませんでした。当日の様子は本学Webサイトのフォトギャラリーも設置していますので、是非ご覧になってみてください。



浦和大学Webサイト <http://www.urawa.ac.jp/>

しらさぎ祭実行委員長インタビュー

地域との交流の輪が広がる学園祭を目指して — 新しい取り組みへの挑戦 —

しらさぎ祭実行委員長 吉田和幸 (総合福祉学部4年)

今年の学園祭(しらさぎ祭)は、近隣の方が浦和大学へ足を運んでもらえるような学園祭を目指して準備を進めてきました。これまでの学園祭は、学生が内輪で盛り上がる色彩がどうしても強くなってしまっていたので、模擬店だけではなくステージを使った出し物やゼミの研究発表、サークルの活動報告、招待試合の開催など本来のクラブやサークル、ゼミの活動内容が見える企画を奨励し、こうした企画に対して補助金を出すなど支援を行いました。

また近隣地域との連携といえば、大崎園芸生産組合の方々にご協力いただいている野菜の販売は、もはやしらさぎ祭の恒例となりました。後を継いで学園祭を運営する後輩たちには、こうした取り組みをもっともっと増やして欲しいと思います。

しらさぎ祭が大学と地域をつなぎ、この大学の中身を知っていただくイベントになっていければと願っています。



総合福祉学部ニュース

ガン撲滅の祈りを込め、たすきをつなぐ24時間のリレーウォーク 「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2009インさいたま」に参加

本学総合福祉学部と介護福祉科の学生がボランティアスタッフとして、9月12日、13日の2日間に渡って行われた「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2009インさいたま」に参加しました。

リレー・フォー・ライフは、ガン患者支援のためのチャリティイベントで、チーム単位で参加し、たすきをつなぎながら24時間のリレーウォークを行います。本学ではその運営のボランティアとして、前日の会場設営から当日の運営補助、イベント終了後の撤収までをサポートしました。

会場となった、さいたま市緑区の農業者トレーニングセンター緑の広場は、大学の近隣にあるため、本学からは多くのボランティアスタッフが参加しました。リレー・フォー・ライフのたすきは夜間も休まずリレーされるため、本学は自校のたすきだけでなく、夜間は参加できない一部のチームのたすきも

預かり、一緒にリレーしました。特に夜間は、今もガンと闘っている患者(サバイバー)やその家族、支援者のほか、ガン患者の遺族の方から寄せられたメッセージを書いた灯籠でライトアップされ、その中をガン撲滅の祈りを込めて歩きました。

参加した学生は、ボランティアとして参加してイベント運営を支えただけでなく、命の尊さを再認識できたイベントとなりました。



障がいのある人たちとアート作品を共創 ワークショップ「正方形の劇場」を開催

総合福祉学部の学生たちが中心となり活動しているサークル「Art Home」は、9月16日(水)にみぬま福祉会と共催で、ワークショップ「正方形の劇場」を行いました。

今回の開催は、みぬま福祉会が運営する施設である工房集とArt Homeの交流がきっかけとなっています。工房集は、知的に障がいのある方たちが集まり絵画や機織り、書道などのアート作品を創作する場で、Art Homeでは今年1月に工房集を訪問した時から交流が始まり、3月には大学のオープンキャンパス内で工房集のアーティストの作品を紹介したプレゼンテーション、4月には作品を集めたアートギャラリィを行ってきました。

このワークショップには工房集だけでなく、みぬま福祉会の運営する「川口太陽の家」や「浦和太陽の家」、「はすの実作業所」など8つの施設から50名の方が本学に来校し、Art Homeのメンバーと一緒に2種類の大きさの正方形のベニヤ板へ思い思いのモチー

フで、自分の大好きな色のペンキを使って絵を描き上げました。

はじめは障がいのある方とのコミュニケーションに少し戸惑いを感じていたArt Homeのメンバーたちも、一緒に作品を創ることを通して障がいへの理解を深め、終わりに近づく頃には、みんな笑顔で語り合う姿が、あちこちで見られました。



こども学部ニュース

授業紹介

こども学部講師 田中 泉

「音を奏でる楽しさ」と「音を作る楽しさ」を体験する

打楽器奏者、永田砂知子先生による授業「器楽・合奏」で、「レインスティック」という楽器を自分たちで作ってみました。

指導に来て下さったのは、ドラム奏者としてジャズのセッションを中心に幅広く演奏活動をされている永井朋生先生。「レインスティック」とは、アフリカやアジアの国々で生まれた楽器です。見たところは細長いスティック(乾いたサボテンや竹など)ですが、その名の通り、上下ひっくり返すと不思議



にも雨がさやさやと降りそそぐ音がするのです。

この日は竹を使い、竹を鋸で切るところから始めました。そして、竹に穴をいくつも空け、そこに竹串を挿し、不思議な音を出すための仕掛けをほどこします。その竹の中にお米や豆など粒状のものを、自分の耳と相談しながら入れていき、蓋をして完成です。「自分の手を使って自分の使う楽器を作る。こんな音が欲しいからこう作る、工夫する。その過程を楽しむことはとても素敵なことだし、楽しいこと。」とおっしゃる永井先生は品川区の保育園で毎月、5歳児を対象にユニークな音楽活動も展開されています。



学生のみなさんにもぜひ、今回体験した「自分の音」を作る、「自分たちの音楽」を作る楽しさを子どもたちと一緒に味わってもらいたいと思います。

キャリアデザイン

こども学部教授 キャリアデザイン担当 岩本裕子

社会人となるための第一歩を身につける

こども学部にはキャリアデザインという科目があります。キャリアデザインとは生涯の設計図とか人生の計画書という意味です。社会人となるための第一歩を身につけるための科目です。保育職に就くことを第一目的としていますが、在学中に他の進路に出会うこともあります。多様な社会人としての入り口に立つために、応援と指導をします。



1年生でキャリアデザインA(就職基礎)、2年生でB(就職研究)、3年生はC(就職実践)と成長に合わせて学びます。Aでは就職意識を確立するための「気づき」を引き出し、B



では保育職やこどもに関する仕事への理解を深め、自分の適性を探します。Cになると自分の適性を保育職か一般企業かでクラスを分けて、学生の進路希望にあった指導を始めます。

その例として一般企業希望学生が行うインターンシップがあります。写真はさいたま市内にある浦和ロイヤルパインズホテルで研修を行う学生に、私が巡回指導に行ったところでした。一人ひとりの学生の進路指導に懇切丁寧に向き合う科目、それがキャリアデザインなのです。

介護福祉科ニュース

仲間たちと感動を共有「キャンプ実習」

介護福祉科の前期授業の最後を飾る「キャンプ実習」を9月14日から17日までの3泊4日で行いました。初日は雨でしたが、2日目以降は天候にも恵まれました。2日目にはマウンテンバイクで木々が茂る緑の斜面を駆けめぐりました。最初は怖がっていた学生も少しずつ慣れ、そのスリルを楽しんでいたようです。

キャンプの目玉であるキャンプファイヤーの情景は圧巻です。キャンプリーダーたちのパフォーマンスを見て1年生たちも燃え上がり、その感動を歌

や踊りで表現していました。人里から遠く離れ、空には満天の星。赤々と燃えるキャンプファイヤーの炎が友達の顔を照らすと、「私たちはみんな大切な仲間、この時を忘れない」という気持ちになります。キャンプで出来上がった絆は、1年生・2年生ともに一生の宝になったようです。



実際の現場で実践力を磨く「介護実習」を実施

今年も本学の提携先の施設で、実際の現場を学ぶ「介護実習」が行われました。

1年生は初めての介護実習ということもあり、期待と不安で胸を膨らませ、ぎこちないながらもコミュニケーションを中心に実習をしてきました。一方、2年生は最後の実習ということもあり、これまで学んできたことをフルに活かして自らが介護計画を立案、実践し、振り返るといった内容を中心に実習をしてきました。

こうした実習を通して、学生は学校で得た豊富な

知識と、介護現場における実践から得た確かな技術を基に、社会から求められる介護福祉士を目指して日々努力しております。



あなたの夢を応援する「修学資金貸付制度」

介護福祉士を取得し、将来介護施設での勤務を志望する方を対象とした修学資金の貸し付けが2009年度から埼玉県でも受けられることになりました。本学介護福祉科では本年の入学者のうち15名が申請し、全員が承認されました。この修学資金は卒業後、申請した都道府県内にある施設に5年以上勤務することで返済が全額免

除されるもので、介護福祉士を目指す学生たちにとって、たいへん大きなサポートとなる制度です。

短期大学部には、これ以外にも返済義務のない奨学金がいくつかあります。将来返済していくことを考えて不安になることもなく、無理なく勉学が続けられるように配慮されています。

修学資金貸付制度
返済免除!!

介護福祉士を目指すあなたへ

あなたの夢を応援する3つのPoint

- Point 1 月額5万円〜年間60万円!!
無利子で貸付!
- Point 2 入学準備金20万円
就職準備金20万円
無利子で貸付!
- Point 3 5年間、福祉・介護職に就けば
全額返済免除!!

地域の「福祉」に貢献する女性
短期大学部 沼田大学短期大学部

http://www.surui.ac.jp/

介護福祉科 授業紹介

人間関係とコミュニケーション

人間関係とコミュニケーションの授業は、介護実践に必要な人間関係の理解と、基礎的なコミュニケーション能力を養うことを目標とした科目です。人間関係、あるいはコミュニケーションといった言葉は、日常的によく使われている言葉ではありません。しかし、いざ説明するとなると大変難しく理解しにくいものです。そこで目標達成に向け、講義と演習を組み合わせ、学生が体験的かつ実践的に学ぶことができるよう工夫しています。

授業は小グループに分かれ、あらかじめ提示されているテーマを基にトーナメント方式でディベートを行いました。前日の遅くまで残って調べ物をしているグループや、休み時間の度に作戦会議を開い



ているグループなど様々でした。

このように、授業と演習を組み合わせることで、学生は楽しみながら学ぶことができ、学習意欲の向上にもつながります。また、講義で得た知識を、その場で実践し、振り返り、検討を加えることも可能であり、講義内容への理解度を高め、結果として高い学習効果を得ることができます。

クラブ サークル 紹介

— チャイルドコミュニティクラブ —

部長 **川崎 綾香**さん
(こども学部3年)

チャイルドコミュニティクラブは、こども学部が開設した2007年に、子どもと同じ視線・気持ちで活動をしていきたいと思い設立しました。

活動内容は、大学内にある親子のひろば「ほっけ」で、子どもたちが遊ぶおもちゃを作ったり、特別養護老人ホーム「スマイルハウス」の季節の飾りつけをしたり、地域の子育てサークルへボランティアに行くなど様々です。活動日は毎週木曜日ですが、学園祭前の1ヶ月は毎日活動しています。学園祭の時には、ほっけに来る親子を対象に遊びや制作などを行っています。やって来る子どもたちに、家や普段の「ほっけ」だけではできない遊びや体験をしてほしいと考え、企画しています。

この他にも先生からの依頼で、保育園の子どもたち1人に1つずつ人形を作って贈ったり、講師の先生に教わりながら音の出る手作りおもちゃや、羊毛フェルトで製作をしたりと皆で楽しく



▲最前列中央が川崎さん

活動しています。

今後も皆で意見を出し合いながら、様々な活動をしていきたいと思っております。



入試相談でギモンを解決! AO入試エントリーも受付中!!



★入試相談・ミニオープンキャンパス日程

11/14(土) 11/28(土) 12/12(土) 1/16(土) 2/13(土)

- * 予約不要。保護者の方の同伴、高校の先生もぜひお越しください。
- * 学部ごとの詳細については本学ホームページをご覧ください。
- * 入試相談開催当日は、JR武蔵野線「東川口駅」または埼玉高速鉄道「浦和美園駅」よりスクールバスを運行します。(スクールバス乗り場は下記の地図を参照ください)

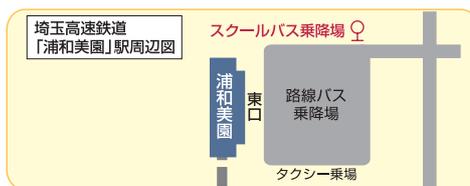
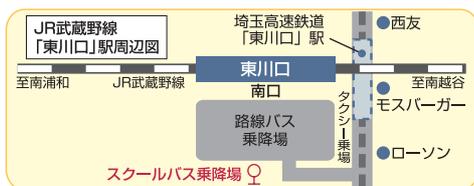
知って
ますか?

★AO入試の受験には本学への来校が必須となります!

2010年度生募集よりAO入試を受験する方は、本学のオープンキャンパスまたは個別学校見学で本学へ来校し、入学相談を受けることが必須となりました。

入試相談では、AO入試を検討されている方へ向けた個別相談を実施いたします。

個別相談では、エントリーカードの配布のほかエントリーカードの書き方や面接試験について、また入試課題となる「体験学習」「レポート提出」についても説明いたしますので、是非オープンキャンパスへご参加ください。



スクールバス(無料)運行時刻表 11/14(土)・28(土)・12/12(土)・1/16(土)・2/13(土)

東川口駅発(浦和美園駅経由)→大学行

| 東川口駅発 | 時 | 浦和美園駅発 |
|-------|----|--------|
| 30 10 | 8 | |
| 30 00 | 9 | |
| 30 00 | 10 | 10 |
| 30 00 | 11 | 10 |
| 30 00 | 12 | 10 |
| 30 00 | 13 | 10 |
| 30 00 | 14 | 10 |
| 30 00 | 15 | |
| 30 00 | 16 | |
| 30 00 | 17 | |

大学発→東川口駅行(浦和美園駅経由)

| 東川口駅行 | 時 | 浦和美園駅行 |
|-------|----|--------|
| 40 10 | 8 | |
| 40 10 | 9 | |
| 40 10 | 10 | 17 |
| 40 10 | 11 | 17 |
| 40 10 | 12 | 17 |
| 40 10 | 13 | 17 |
| 40 10 | 14 | 17 |
| 40 10 | 15 | 17 |
| 40 10 | 16 | 17 |
| 40 10 | 17 | 17 |

赤色の出発時間は浦和美園駅経由です。

学校法人 九里学園 浦和大学 / 浦和大学短期大学部 入試広報課

〒336-0974 さいたま市緑区大崎3551 ☎0120-860-294 ☎048-878-5536(直通) FAX 048-878-5690(直通)
URL http://www.urawa.ac.jp/ E-mail nyushi@urawa.ac.jp